

信州の地盤、地質などを探る合同現場見学会

千曲川上今井遊水地と古代の足跡を学ぶ

主催：地盤工学会中部支部 信州地盤環境委員会
(社) 斜面防災対策技術協会長野支部
長野県地質ボーリング業協会

地盤工学会中部支部信州地盤環境委員会、斜面防災対策技術協会長野支部、長野県地質ボーリング業協会は、信州に在住する皆さんに地盤や地質などに関連する現場にふれる機会となる見学会を毎年実施しています。

今回は令和元年の千曲川の大洪水をうけて、流域治水対策として進められている、県内初の河道遊水地の千曲川の中野市上今井の「遊水地整備工事」と、その場所で進められている古代遺構の発掘現場を見学します。

ご希望される方は、下記により申し込みをお願いいたします。

記

CPD ポイント：合計 3 ポイント（現場研修 3 時間）を地盤工学会で付与する予定

日時：令和 7 年 11 月 17 日（月）13:00～16:30（雨天決行）

集合場所・手段 集合場所 中野市上今井の工事現場の指定する箇所へ各自の手段で集合
（中野インターから車 10 分、JR 上今井駅から徒歩 12 分）

参加費：一般 500 円（資料代等） 学生は無料

定員：50 名程度（先着順で締め切ります）

案内者 国土交通省千曲川河川事務所 長野県埋蔵文化財センター

日程（予定）

12:50 現地集合（別途指定する現地）

13:00 遊水地事業の事業説明

13:30 工事現場の見学（徒歩による）

14:45 当該地の埋蔵文化財の調査（南大原遺跡など）の概要説明

15:15 発掘現場の見学（徒歩による）

16:00 見学会終了

※見学は、2 班に分かれて行うことがあります。できるだけ乗り合わせで参加してください。

申込方法：申し込みは、E-mail で下記の内容で送信してください。

①参加者氏名（全員） ②勤務先所属等・連絡先（TEL またはメールアドレス 必須）

③交通手段（自家用車、乗り合わせ、公共交通機関）

締切 11 月 4 日 但し定員になり次第、受付を終了します。

申込・問合せ先：地盤工学会中部支部信州地盤環境委員会 担当 山浦直人へメールにて

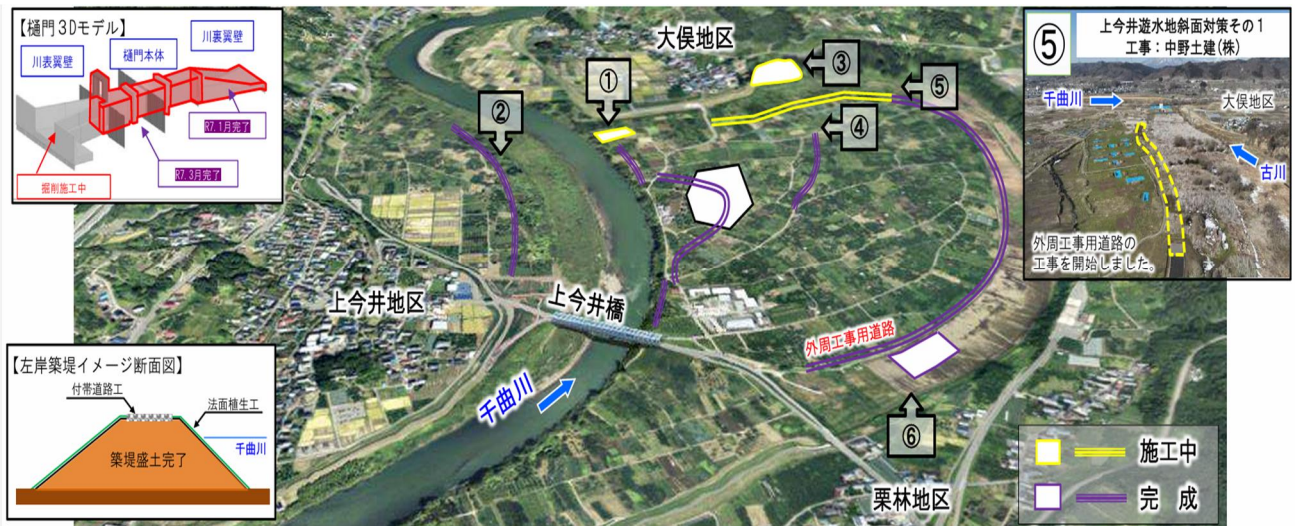
当日は

①ヘルメットを各自持参して、現場を徒歩出来る靴、服装、飲料水持参で参加ください。

②集合場所の駐車場は、申込者には別途お知らせします。

参考資料

信濃川水系（千曲川）緊急治水対策プロジェクト 上今井遊水地整備



南大原遺跡（縄文時代～平安時代）

- ・全国的にも古い鍛冶遺構を含む弥生時代中期後半（栗林式期）の拠点集落

